安全報告書　2025

運輸安全マネジメントに関する取り組み

エイチ・ディー西広島株式会社におきましては、創業以来の理念である『運転三原則』を肝に銘じて、輸送の安全に関し、社長以下全社員が一丸となって「運輸安全マネジメント」に取り組んでまいります。

エイチ・ディー西広島株式会社

２０２６年６月１７日

１．輸送の安全に関する基本的な方針

私たちは、『運転三原則』において、「安全を絶対の使命」と位置付けています。私たち一人ひとりが、「地域の皆様に愛され、支えていただけるバス会社を目指す」ため、『運転三原則』を基本的な方針とし、不断の努力をしてまいります。

『運転三原則』
１．私たちは、安全を絶対の使命として、お客さまをお運びします。
１．私たちは、お客様が満足できるサービスを常に考え、実行します。
１．私たちは、お客様にやさしく環境にやさしい運転をします。

２．輸送の安全に関する目標とその達成状況

【2025 年度の目標に対する結果】

「2025 年度の目標」		結果
１．有責人傷事故（車内事故含）	０件	未達成
２．有責重大事故	０件	〃
３．総有責事故件数	１０件	〃

「2026 年度の目標」

１．有責人傷事故（車内事故含）	０件
２．有責重大事故	０件
３．総有責事故件数	１３件以内

３．重大事故に関する統計

3 件発生
内訳　2 輪車と接触事故　　1 件
　　車両故障によるもの　　2 件
（※重大事故とは、自動車事故報告規則第 2 条に規定された事故のことです）

４．行政処分の状況

2025 年度に行政処分を受けた事案はありませんでした。

５． 重点施策

2026 年度は以下の３点を重点施策とし、事故防止に努めます。

（１）発車時の車内事故

（２）二輪車との事故

（３）車庫内における事故

６．輸送の安全に係る教育及び研修の実施状況

①定期教育（月次教育・定期集合教育年 2 回　全ドライバー対象）

②事故惹起者に対する教育

③事故多発者に対する教育

④初任運転者に対する教育

・添乗による実技運転教育……最低 20 日以上の実技運転教育を実施。

・添乗者の指導歴……運転経験 10 年以上の運行管理者、及び運行管理補助者が実施。

・実技運転のルート……広島市佐伯区石内東地区から己斐峠、己斐上町地区、広島市内中心部を主とし様々なルートを実施。

・車種区分……中型車。

・実技指導の具体的内容……勾配のきつい登坂及び下り坂、つづら折りの続く急カーブ、狭隘な箇所、車両が輻輳する市街地等で安全運転の具体的な方法を実技指導。

７．内部監査

実施日　2026 年 2 月 17 日・2 月 27 日の 2 日間で（有効性、適合性）を実施。

監査結果　有効性：推奨事項 2 件

適合性：指摘事項 2 件

指摘事項　主なもの

有効性：推奨事項として運転免許証確認のデジタル化。

適合性：運転基準図の建物の名称を新しいものに更新。

８．安全統括管理者に係る情報

安全統括管理者　菅野　龍義

社内での役職　常務取締役

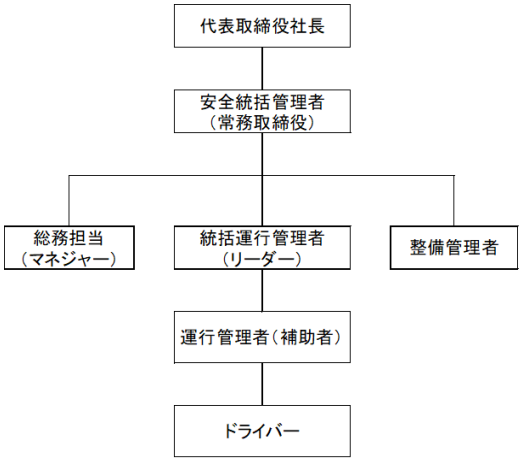
選任年月日　2026 年 6 月 17 日

９．ドライバー、運行管理者、整備管理者に係る情報

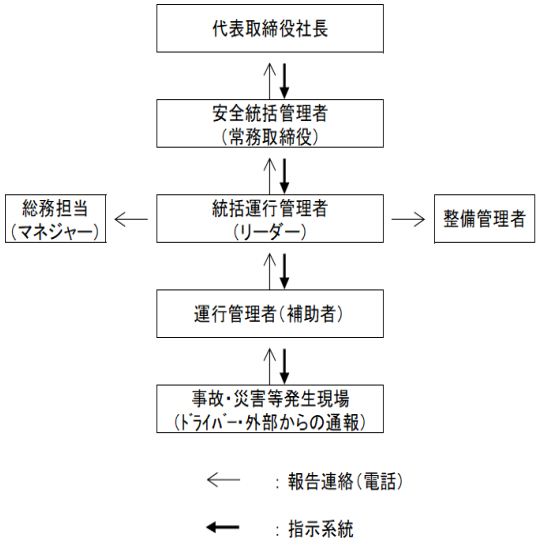
ドライバー	51 名	正規雇用 46 名　嘱託社員 4 名
運行管理者	6 名	全員ドライバー兼務
運行管理補助者	8 名	5 名はドライバー兼務
整備管理者	1 名	ドライバー兼務
整備管理補助者	14 名	全員ドライバー兼務
事業用自動車の数	34 両	乗合 29 両　貸切 5 両

１０．輸送の安全に関する組織体制及び指揮命令系統

≪組織体制図≫



≪指揮命令系統図≫



１１．その他

・毎年３月 21 日を防災の日と定め、大規模災害を想定した訓練を実施しています。

無線機を活用した訓練

発電機を使用した訓練

・月次教育では様々な取り組みを行っています。

ドライブレコーダーの映像教育

非常口の対応

車椅子の取り扱い

１２．安全管理規程

別紙